

貸借対照表

(平成31年 3 月 31 日)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	17,582,896	固定負債	4,223,453
有形固定資産	15,953,931	地方債等	3,719,192
事業用資産	4,912,756	長期未払金	—
土地	1,899,092	退職手当引当金	504,261
立木竹	—	損失補償等引当金	—
建物	7,904,832	その他	—
建物減価償却累計額	△ 5,065,902	流動負債	550,732
工作物	730,047	1年内償還予定地方債等	469,854
工作物減価償却累計額	△ 555,314	未払金	—
船舶	—	未払費用	—
船舶減価償却累計額	—	前受金	—
浮標等	—	前受収益	—
浮標等減価償却累計額	—	賞与等引当金	39,572
航空機	—	預り金	41,306
航空機減価償却累計額	—	その他	—
その他	—	負債合計	4,774,184
その他減価償却累計額	—	【純資産の部】	
建設仮勘定	—	固定資産等形成分	18,118,889
インフラ資産	10,780,518	余剰分(不足分)	△ 4,452,329
土地	715,933		
建物	1,310,971		
建物減価償却累計額	△ 805,184		
工作物	14,102,495		
工作物減価償却累計額	△ 4,543,696		
その他	—		
その他減価償却累計額	—		
建設仮勘定	—		
物品	1,281,310		
物品減価償却累計額	△ 1,020,653		
無形固定資産	—		
ソフトウェア	—		
その他	—		
投資その他の資産	1,628,965		
投資及び出資金	129,995		
有価証券	10,821		
出資金	119,174		
その他	—		
投資損失引当金	—		
長期延滞債権	4,075		
長期貸付金	—		
基金	1,495,606		
減債基金	—		
その他	1,495,606		
その他	—		
徴収不能引当金	△ 710		
流動資産	857,848		
現金預金	321,271		
未収金	615		
短期貸付金	—		
基金	535,993		
財政調整基金	490,200		
減債基金	45,793		
棚卸資産	—		
その他	—		
徴収不能引当金	△ 31		
繰延資産	—	純資産合計	13,666,560
資産合計	18,440,744	負債及び純資産合計	18,440,744

行政コスト計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位:千円)

科目	金額
経常費用	4,462,409
業務費用	2,901,640
人件費	703,146
職員給与費	585,730
賞与等引当金繰入額	39,572
退職手当引当金繰入額	—
その他	77,844
物件費等	2,164,673
物件費	1,106,827
維持補修費	502,514
減価償却費	555,332
その他	—
その他の業務費用	33,822
支払利息	23,818
徴収不能引当金繰入額	741
その他	9,263
移転費用	1,560,769
補助金等	817,962
社会保障給付	249,348
他会計への繰出金	482,370
その他	11,089
経常収益	108,035
使用料及び手数料	38,737
その他	69,298
純経常行政コスト	4,354,374
臨時損失	5,542
災害復旧事業費	—
資産除売却損	5,542
投資損失引当金繰入額	—
損失補償等引当金繰入額	—
その他	—
臨時利益	37,401
資産売却益	6,513
その他	30,887
純行政コスト	4,322,516

純資産変動計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位:千円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	14,342,976	18,486,481	△ 4,143,506
純行政コスト(△)	△ 4,322,516		△ 4,322,516
財源	3,628,789		3,628,789
税込等	2,977,617		2,977,617
国県等補助金	651,172		651,172
本年度差額	△ 693,726		△ 693,726
固定資産等の変動(内部変動)		△ 384,903	384,903
有形固定資産等の増加		412,189	△ 412,189
有形固定資産等の減少		△ 556,024	556,024
貸付金・基金等の増加		199,770	△ 199,770
貸付金・基金等の減少		△ 440,837	440,837
資産評価差額	—	—	
無償所管換等	17,310	17,310	
その他	—	—	—
本年度純資産変動額	△ 676,416	△ 367,592	△ 308,824
本年度末純資産残高	13,666,560	18,118,889	△ 4,452,329

資金収支計算書

自平成30年4月1日

至平成31年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	3,906,352
業務費用支出	2,345,584
人件費支出	703,474
物件費等支出	1,615,101
支払利息支出	23,818
その他の支出	3,191
移転費用支出	1,560,769
補助金等支出	817,962
社会保障給付支出	249,348
他会計への繰出支出	482,370
その他の支出	11,089
業務収入	3,517,124
税込等収入	2,978,562
国県等補助金収入	430,979
使用料及び手数料収入	38,649
その他の収入	68,934
臨時支出	—
災害復旧事業費支出	—
その他の支出	—
臨時収入	—
業務活動収支	△ 389,229
【投資活動収支】	
投資活動支出	949,197
公共施設等整備費支出	412,189
基金積立金支出	531,008
投資及び出資金支出	—
貸付金支出	6,000
その他の支出	—
投資活動収入	999,229
国県等補助金収入	220,193
基金取崩収入	766,523
貸付金元金回収収入	6,000
資産売却収入	6,513
その他の収入	—
投資活動収支	50,032
【財務活動収支】	
財務活動支出	445,975
地方債等償還支出	445,975
その他の支出	—
財務活動収入	833,300
地方債等発行収入	833,300
その他の収入	—
財務活動収支	387,325
本年度資金収支額	48,128
前年度末資金残高	231,837
本年度末資金残高	279,965

前年度末歳計外現金残高	27,749
本年度歳計外現金増減額	13,557
本年度末歳計外現金残高	41,306
本年度末現金預金残高	321,271

【様式第5号】

附属明細書

1. 貸借対照表の内容に関する明細

※下記以外の資産及び負債のうち、その額が資産総額の100分の5を超える科目についても作成する。

(1) 資産項目の明細

① 有形固定資産の明細

(単位:千円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	10,241,415	293,151	595	10,533,972	5,621,216	196,833	4,912,756
土地	1,893,340	5,752	—	1,899,092	—	—	1,899,092
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
建物	7,624,913	280,514	595	7,904,832	5,065,902	169,606	2,838,930
工作物	723,161	6,886	—	730,047	555,314	27,227	174,733
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	16,166,157	3,771	40,530	16,129,398	5,348,881	299,667	10,780,518
土地	712,162	3,771	—	715,933	—	—	715,933
建物	1,343,891	—	32,920	1,310,971	805,184	27,479	505,786
工作物	14,110,104	—	7,609	14,102,495	4,543,696	272,188	9,558,798
その他	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
物品	1,163,490	117,821	—	1,281,310	1,020,653	58,831	260,657
合計	27,571,062	414,743	41,124	27,944,681	11,990,750	555,332	15,953,931

② 有形固定資産の行政目的別明細

(単位:千円)

区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	合計
事業用資産	533,375	2,175,021	352,922	158,965	180,037	49,735	1,462,701	4,912,756
土地	160,679	605,384	326,243	357	9,707	22,583	774,139	1,899,092
立木竹	—	—	—	—	—	—	—	—
建物	371,910	1,529,640	26,679	158,608	170,330	19,342	562,421	2,838,930
工作物	785	39,997	—	—	—	7,810	126,142	174,733
船舶	—	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	10,207,533	243,266	221,181	—	20,735	41,866	45,938	10,780,518
土地	695,198	—	—	—	20,735	—	—	715,933
建物	33,771	204,897	221,181	—	—	—	45,938	505,786
工作物	9,478,564	38,369	—	—	—	41,866	—	9,558,798
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—	—
物品	78,672	28,107	0	—	—	24,618	129,260	260,657
合計	10,819,579	2,446,393	574,103	158,965	200,772	116,219	1,637,899	15,953,931

④基金の明細

(単位:千円)

種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表計上額)	(参考)財産に関する 調書記載額
財政調整基金	490,200	—	—	—	490,200	490,200
減債基金	45,793	—	—	—	45,793	45,793
公共施設整備基金	751,460	—	—	—	751,460	751,460
スポーツ振興基金	20,329	—	—	—	20,329	—
元気・舟形ふるさとづくり応援基金	465,558	—	—	—	465,558	—
ふなっこ育成振興基金	1,634	—	—	—	1,634	—
伊藤茂未来を拓く基金	9,461	—	—	—	9,461	—
土地開発基金	86,320	—	14,467	—	100,786	—
合計	1,929,290	—	14,467	63,900	2,007,656	1,287,452

⑤引当金の明細

(単位:千円)

区分	前年度末残高	本年度増加額	本年度減少額		本年度末残高
			目的使用	その他	
退職手当引当金	535,237	—	—	30,976	504,261
賞与等引当金	39,900	39,572	39,900	—	39,572
徴収不能引当金(固定)	868	710	868	—	710
徴収不能引当金(流動)	60	31	60	—	31
投資損失引当金	—	—	—	—	—
損失補償等引当金	—	—	—	—	—
合計	576,064	40,313	40,827	30,976	544,574

4. 資金収支計算書の内容に関する明細

(1) 資金の明細

(単位:千円)

種類	本年度末残高
現金	—
要求払預金	321,271
短期投資	—
合計	321,271

3. 純資産変動計算書の内容に関する明細

(1) 財源の明細

(単位:千円)

会計	区分	財源の内容	金額	
一般会計	税収等	町税	488,476	
		地方譲与税	34,153	
		各種交付金	3,417	
		地方消費税交付金	97,637	
		ゴルフ場利用税交付金	5,130	
		自動車取得税交付金	9,577	
		地方特例交付金	1,293	
		地方交付税	2,115,003	
		財産収入	17,470	
		寄附金	122,756	
		その他	82,706	
		—	—	
		—	—	
		小計	2,977,617	
	国県等補助金	資本的補助金	国庫支出金	79,523
			県支出金	140,670
			—	—
			—	—
			—	—
			計	220,193
		経常的補助金	国庫支出金	191,378
			県支出金	239,601
			—	—
			—	—
			—	—
			計	430,979
		小計	651,172	
合計	3,628,789			

(2) 財源情報の明細

(単位:千円)

区分	金額	内訳			
		国県等補助金	地方債	税収等	その他
純行政コスト	4,322,516	430,979	733,300	2,194,575	963,661
有形固定資産等の増加	412,189	220,193	100,000	91,996	—
貸付金・基金等の増加	199,770	—	—	198,905	865
その他	—	—	—	—	—
合計	4,934,474	651,172	833,300	2,485,476	964,527

⑤貸付金の明細

(単位:千円)

相手先名または種別	長期貸付金		短期貸付金		(参考) 貸付金計
	貸借対照表計上額	徴収不能引当金 計上額	貸借対照表計上額	徴収不能引当金 計上額	
その他の貸付金					
災害援護資金貸付金	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—

⑥長期延滞債権の明細

(単位:千円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
その他の貸付金		
災害援護資金貸付金	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
小計	—	—
【未収金】		
税等未収金		
町民税個人(現年)	—	—
町民税個人(滞納繰越)	653	71
町民税法人(現年)	—	—
町民税法人(滞納繰越)	—	—
固定資産税(現年)	—	—
固定資産税(滞納繰越)	3,140	635
軽自動車税(現年)	—	—
軽自動車税(滞納繰越)	48	5
—	—	—
—	—	—
その他の未収金		
国県等補助金	—	—
使用料・手数料	234	—
諸収入	—	—
小計	4,075	710
合計	4,075	710

⑦未収金の明細

(単位:千円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
その他の貸付金		
災害援護資金貸付金	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
小計	—	—
【未収金】		
税等未収金		
町民税個人(現年)	44	—
町民税個人(滞納繰越)	—	—
町民税法人(現年)	—	—
町民税法人(滞納繰越)	—	—
固定資産税(現年)	458	31
固定資産税(滞納繰越)	—	—
軽自動車税(現年)	—	—
軽自動車税(滞納繰越)	—	—
—	—	—
—	—	—
その他の未収金		
国県等補助金	—	—
使用料・手数料	112	—
諸収入	—	—
小計	615	31
合計	615	31

(2)負債項目の明細

①地方債(借入先別)の明細

(単位:千円)

種類	地方債残高		政府資金	地方公共団体 金融機構	市中銀行	その他の 金融機関	市場公募債		その他
	うち1年内償還予定						うち共同発行債	うち住民公募債	
【通常分】	2,737,659	279,471	2,660,908	—	2,916	73,835	—	—	—
一般公共事業	116,041	4,283	116,041	—	—	—	—	—	—
公営住宅建設	10,905	2,297	10,905	—	—	—	—	—	—
災害復旧	467,978	13,930	467,978	—	—	—	—	—	—
教育・福祉施設	161,930	30,354	161,930	—	—	—	—	—	—
一般単独事業	22,693	3,763	1,287	—	2,916	18,486	—	—	—
その他	1,958,111	224,844	1,902,766	—	—	55,349	—	—	—
【特別分】	1,451,387	190,383	610,150	58,836	300,488	481,912	—	—	—
臨時財政対策債	1,440,560	187,694	599,323	58,836	300,488	481,912	—	—	—
減税補てん債	10,827	2,690	10,827	—	—	—	—	—	—
退職手当債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	4,189,046	469,854	3,271,057	58,836	303,404	555,748	—	—	—

②地方債（利率別）の明細

（単位：千円）

地方債残高	1.5%以下	1.5%超 2.0%以下	2.0%超 2.5%以下	2.5%超 3.0%以下	3.0%超 3.5%以下	3.5%超 4.0%以下	4.0%超	(参考) 加重平均 利率
4,189,047	3,926,633	240,214	—	8,290	13,909	—	—	1%

③地方債（返済期間別）の明細

（単位：千円）

地方債残高	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超 15年以内	15年超 20年以内	20年超
4,189,046	469,854	460,124	467,025	509,205	450,398	1,707,760	124,680	—	—

④特定の契約条項が付された地方債の概要

（単位：千円）

特定の契約条項が 付された地方債残高	契約条項の概要
	該当なし。

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細

(1) 補助金等の明細

(単位:千円)

区分	名称	相手先	金額	支出目的
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	産地パワーアップ事業費補助金	農業団体等	68,547	農業事業
	担い手確保・経営強化支援事業補助金 (国補正)	農業団体等	26,356	農業事業
	県営農村地域防災減災事業負担金	山形県	25,900	防災事業
	在来工法住宅建築・リフォーム補助金	民間団体等	9,465	住宅事業
	県営農地整備事業負担金	山形県	8,600	農業事業
	県道負担金	山形県	4,650	道路事業
	国云入国やまかた産地育成支援事業費補助金	農業団体等	4,490	農業事業
	その他	—	24,165	—
	計		172,173	
その他の補助金等	最上広域市町村圏事務組合	最上広域市町村兼事務組合	77,951	—
	中山間直接支払交付金	農業団体等	51,455	—
	最上広域市町村圏事務組合	最上広域市町村兼事務組合	32,879	—
	多面的機能支払交付金	農業団体等	28,268	—
	舟形町社会福祉協議会	舟形町社会福祉協議会	15,879	—
	最上広域市町村圏事務組合	最上広域市町村兼事務組合	15,569	—
	最上広域市町村圏事務組合	最上広域市町村兼事務組合	13,408	—
	空き家解体事業補助金	民間団体等	13,185	—
	ほほえみファミリー・サポート等	保護者等	12,343	—
	高度経営体集積促進	農業団体等	11,538	—
	山形県消防補償等組合	山形県消防補償等組合	10,660	—
	その他	—	362,654	—
	計		645,789	
合計		817,962		

一般会計等財務書類に係る注記

I. 重要な会計方針

1. 有形固定資産等の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

ア 昭和 59 年度以前に取得したもの……………再調達原価

ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

イ 昭和 60 年度以後に取得したもの

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。

② 無形固定資産……………取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

取得原価が判明しているもの……………取得原価

取得原価が不明なもの……………再調達原価

2. 有価証券等の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的有価証券

償却原価法

② 満期保有目的以外の有価証券

市場価格のあるものについては、年度末日の市場価格に基づく時価法

市場価格のないものについては、取得原価による移動平均法による原価法

③ 出資金

市場価格のあるものについては、年度末日の市場価格に基づく時価法

市場価格のないものについては、出資金額による原価法

3. 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産（事業用資産、インフラ資産、物品）

定額法を採用、なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物 15 年～50 年

工作物 5 年～60 年

物品 3 年～20 年

4. 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、過去 5 年間の平均不納欠損率により計上しています。

② 賞与等引当金

職員に対する期末・勤勉手当及びそれに係る法定福利費に備えるため、翌年度6月支給予定の期末・勤勉手当のうち、全支給対象期間に対する本年度の支給対象期間の割合を乗じた額を計上しています。

③ 退職手当引当金

職員の退職給付に備えるため、本年度末における退職手当の自己都合要支給額に相当する金額から、山形県市町村職員退職手当組合より支給される金額を控除した金額を計上しています。

5. リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

6. 資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金、要求払預金）及び現金同等物（舟形町資金管理方針において、歳計現金等の保管方法として規定した預金等をいいます。）を、資金の範囲としています。

7. その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

税込方式によっています。

II. 重要な会計方針の変更

重要な会計方針の変更はありません。

III. 重要な後発事象

該当する事象はありません。

IV. 偶発債務

会計年度末においては現実の債務ではないが、将来、一定の条件を満たすような事態が生じた場合に債務となるものではありません。

V. 追加情報の注記

1. 対象範囲（対象とする会計名）

① 一般会計

2. 一般会計等と普通会計の対象範囲の差異

一般会計等の対象範囲と普通会計の対象範囲に差異はありません。

3. 出納整理期間について

地方自治法第 235 条の 5 の規定により出納整理期間が設けられており、当会計年度に係る出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

4. 財務書類の表示金額単位

記載金額は千円未満を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。

5. 地方公共団体財政健全化法における健全化判断比率の状況

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	12.5%	27.0%

6. 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

49,629 千円

7. 繰越事業に係る将来の支出予定額

継続費	0	千円
繰越明許費	117,009	千円
合計	117,009	千円

8. 売却可能資産に係る資産科目別の金額及びその範囲

土地	3,862	千円
建物	0	千円
工作物	0	千円
物品	0	千円

9. 減債基金に係る積立不足有無及び不足額

減債基金に係る積立不足はありません。

10. 基金借入金（繰替運用）の内容

基金借入金（組替運用）はありません。

11. 地方交付税措置のある地方債のうち、将来の普通交付税の算定基礎である基準財政需要額に含まれることが見込まれる金額

5,149,365 千円

1 2. 将来負担に関する情報（地方公共団体財政健全化法における将来負担比率の算定要素）

将来負担額	7,979,205 千円
充当可能財源等	7,421,069 千円
標準財政規模	2,544,921 千円
算入公債費等の額	479,967 千円

1 3. 自治法 2 3 4 条の 3 に基づく長期継続契約で貸借対照表に計上されたリース債務

該当ありません。

1 4. 純資産における固定資産等形成分及び余剰分（不足分）の内容

固定資産等形成分は、資産形成のために充当した資源が蓄積されたもので、原則として固定資産等の形態で保有されています。

余剰分（不足分）は、消費可能な資源が蓄積されたもので、原則として金銭の形態で保有されています。

1 5. 既存の決算情報との関連性

既存の決算情報との関連性

（単位：千円）

	収入（歳入）	支出（歳出）
歳入歳出決算書	5,581,489	5,301,524
財務書類の対象となる会計の範囲の相違に伴う差額	0	0
繰越金に伴う差額	△231,837	—
資金収支計算書	5,349,653	5,301,524

1 6. 資金収支計算書の業務活動収支と純資産変動計算書の本年度差額との差異の内訳

資金収支計算書

業務活動収支

投資活動収入の国権等補助金収入 △389,229 千円

減価償却費 220,193 千円

その他の資産・負債の増減額 △555,332 千円

純資産変動計算書の本年度差額 △30,642 千円

△693,726 千円

17. 基礎的財政収支

業務活動収支	△389,229	千円
支払利息支出	23,818	千円
投資活動収支	50,032	千円
基金積立金支出	531,008	千円
基金取崩収入	766,523	千円
基礎的財政収支	△550,894	千円

18. 一時借入金の状況

資金収支計算書上、一時借入金の増減額は含まれていません。

なお、一時借入金の限度額及び利子額は次のとおりです。

- ① 一時借入金の限度額 530,000 千円
- ② 一時借入金に係る利子 58 千円

19. 重要な非資金取引

該当ありません。